

【公開研究会】

# 南海トラフ

沖地震対策としての

# 津波減災地域づくりの 計画論

【日時】

2020年3月2日（月）  
15:00～18:00

【会場】

建築会館会議室  
(東京都港区芝 5-26-20)

東日本大震災の津波復興と呼応するように、南海トラフ沖地震対策としての「減災地域づくり」ないし、事前復興対策が展開している。取り組み地域は広域にわたるが、学識者として、またアウトリーチ型研究としての実践を踏まえ、事前高台整備事業や「津波災害警戒区域」の指定運用など、この間の最新の取り組みと達成点について報告を行い、今後の方向性について議論を行う。

【プログラム】

主旨説明：市古 太郎（主査：首都大学東京）

主題解説

- |                         |              |
|-------------------------|--------------|
| 1. 四国地域での津波防災まちづくりのレビュー | 渡辺 公次郎（徳島大学） |
| 2. 沼津市における事前移転事業の取り組み   | 池田 浩敬（常葉大学）  |
| 3. 伊豆半島における津波減災地域づくり    | 加藤 孝明（東京大学）  |
| 4. 事前復興の取り組み—南あわじ市、由良町— | 牧 紀男（京都大学）   |

ディスカッション

司 会：越山 健治（関西大学）